

ホタテガイ採苗速報

稚貝採取は、2分では西湾で7月末、東湾で8月初めから開始できる見込み

1 ホタテガイの付着状況

6月23日～27日に行った第2回全湾付着稚貝調査結果は図1～3および表1、2のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、間引きをしないものでは西湾で165,786個/袋、東湾で443,494個/袋と、いずれも過去10年の平均値(平年値)西湾101,675個/袋、東湾292,606個/袋よりも多くなっています。また、間引き後の平均付着数は、西湾で31,065個/袋、東湾で31,031個/袋でした。

稚貝の平均殻長(間引きなし)は、西湾で1.64mm、東湾で1.39mmと、いずれも平年値(西湾2.55mm、東湾1.60mm)よりも小さくなっています。また、間引き後の平均殻長は、西湾で1.92mm、東湾で1.57mmと、いずれも間引きをしないものより大きいサイズとなっています。

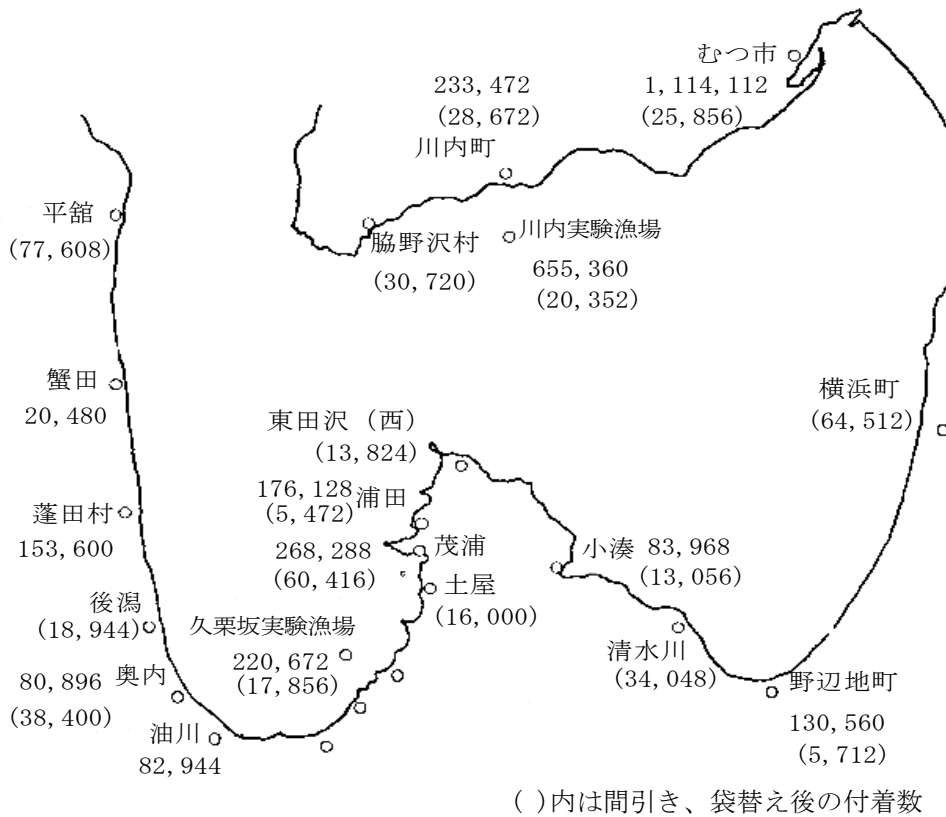


図1 調査地点毎の付着数 [単位: 個/袋]

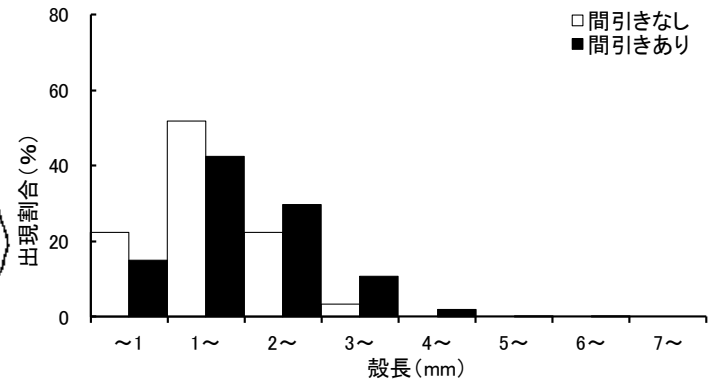


図2 ホタテガイの殻長組成 (西湾平均)

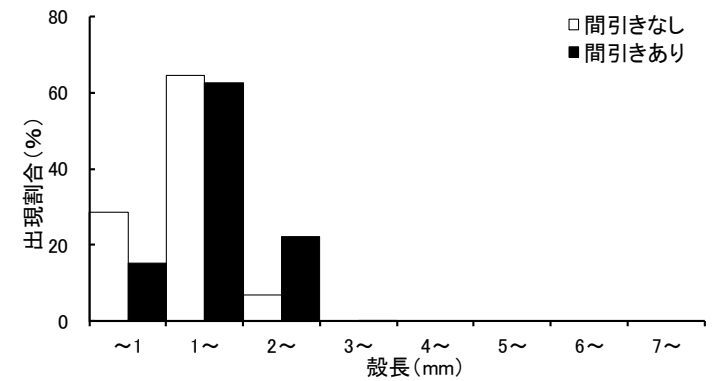


図3 ホタテガイの殻長組成 (東湾平均)

2 キヌマトイガイ・ムラサキイガイ等の付着状況

キヌマトイガイとムラサキイガイの付着数(間引きなし)は、全湾平均でそれぞれ302,630個/袋、127,693個/袋と、平年値それぞれ110,455個/袋、76,768個/袋よりもかなり多くなっています。なお、間引き後の採苗器の中にはウミセミとヒトデの付着は見られませんでした。

3 水温の状況

各ブイの6月21日～27日の週別平均水温は、表3のとおりです。15m層の6月第5半旬平均水温は、平舘ブイでやや低め、青森ブイと東湾ブイでは平年並みとなっています。

4 今後の見込み

東湾で間引き作業が遅れている所があります。付着数が多いと稚貝の成長が悪くなり、稚貝採取の開始が遅れ、高水温時に稚貝採取を行うことになるので、今月中に間引きを完了してください。

適正な付着数に間引いた採苗器については、1分5厘で稚貝採取する場合は、西湾で7月中旬、東湾で7月下旬から、2分の場合は、西湾で7月末、東湾で8月初めから開始できる見込みです。

なお、稚貝採取の詳細な時期については、**7月9日に第2回臨時付着稚貝調査(間引き後の中層1袋)を実施**して、7月12日に発行予定のホタテガイ採苗速報第12号に掲載しますので、参考にしてください。

